

輝け！シン尾花沢中

第42号

令和8年

6月1日

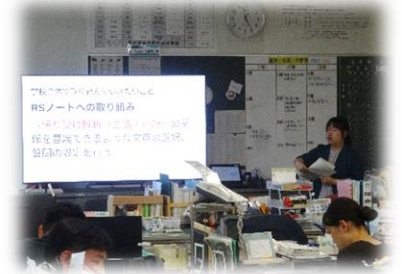
ゆくてののぞみ 語りつつ 自律をめざす わが学園

求められている説明の型があります！～全国学力調査分析から③～

今号では、全国学力調査問題【数学】分析からみえる、尾中生の課題とその対策について紹介します。

まず、数学における尾中生の課題です。

- ・ **事柄**の特徴を数学的な表現を用いて説明することに課題がある
- ・ 問題解決の**方法**を数学的に説明することに課題がある
- ・ 判断の**理由**を説明することに課題がある



すなわち、「事柄」「方法」「理由」について、論理的に説明することに課題があるようです。対策として、①問われている内容が「事柄」「方法」「理由」の3つの型のうちどれか、②その型に応じてどのように説明するとよいか、を理解する必要があります。

「記述式」の記述内容

H26全国学力・学習状況調査「解説資料」数学より

説明する対象	●求められる記述（力）	➤留意点・表現形式
見いだした 「 事実・事柄 」 の説明 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> どういうこと？ </div>	<ul style="list-style-type: none"> ● 数量や図形などの考察対象について、あるいは問題場面について、成り立つことが予想される数学的な事柄を見いだして的確に捉え直し、数学的に正確に表現する力 	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 前提あるいは根拠と、それによって説明される結論の両方を指摘すること <p>「〇〇は、△△である」の形</p>
事柄を調べる 「 方法や手順 」 の説明 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> どうやって？ </div>	<ul style="list-style-type: none"> ● 事柄について数学的に解釈する場面でのアプローチの仕方や手順の説明を求める問題によって、構想を立てたり、それを評価・改善したりする力 	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 問題にアプローチする方法を考えるうえで、「用いるもの（〇〇）」と「用い方（△△）」の両方を指摘すること <p>「〇〇を用いて、△△をする」の形</p>
事柄が成り立つ 「 理由 」 の説明 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> どうして？ </div>	<ul style="list-style-type: none"> ● 論理的な思考力や表現力 ● 示された説明すべき事柄の根拠の記述 ● 説明すべき事柄を判断し、その根拠の記述 	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 説明の対象となる事柄の根拠を示すことと、根拠に基づいて事柄が成り立つことの両方を指摘すること <p>「〇〇であるから、△△である」の形</p>

何を問われているのか、それに対してどのように回答すればよいのか、は、これからの社会を生きていくために必要な力となります。型を理解したうえで、数学だけでなくいろいろな場面で意識して説明することは、尾中生にとっての有効な力となるはずです。【文責：校長 工藤雅史】